

森之宮キャンパス開設記念シンポジウム

Zoobiquity Symposium

汎動物学

ーワンヘルスが導く医療と獣医療の新時代ー

2025 年

10月18日(土)

9:00~17:45 (受付開始 8:30~)

大阪公立大学

森之宮キャンパス 3 階 講堂

<https://www.omu.ac.jp/morinomiya/>

事前登録制

- ・参加費 無料(昼食付)
- ・懇親会 参加費無料

申込み期限

9月30日(火)

●お申し込み WEB サイト

<https://form.run/@Zoobiquity-Symposium> にて
受付致します。

↓こちらの QR コードよりお申し込みください。



●共催

一般財団法人 J-HANBS 北海道大学

●後援

アジア獣医師会連合 大韓獣医師会

(公社)日本獣医師会 (公社)大阪府獣医師会

(公社)大阪市獣医師会 (公社)日本動物病院協会

Environmental
Health

Human
Health

Animal
Health

主催



大阪公立大学

Osaka Metropolitan University



(問い合わせ先)事務局

大阪公立大学獣医学部 嶋田照雅

072-463-5056 terumasa@omu.ac.jp

一般財団法人J-HANBS post@j-hanbs.or.jp

プログラム (全て同時通訳)

講演

9:00

挨拶 櫻木 弘之 (大阪公立大学 / 学長)

「さまざまな動物の心臓病態生理学—生息環境による心臓形態の変化—」…………… 鯉江 洋 (日本大学 / 教授)

「猫尿臭はヒトにおける高コレステロール血症を防ぐ新たな手がかりを提供する」… 宮崎 雅雄 (岩手大学 / 教授)

「獣医学における汎動物学の実践—解剖学教育と腎臓研究の現場から—」…………… 市居 修 (北海道大学 / 教授)

ランチョンセミナー (昼食付)

12:15

「Zoobiquity と幹細胞：再生医療の未来を探る」…………… 塚本 雅也 (大阪公立大学 / 講師)

基調講演

13:20

「The Future of Medicine: Human and Animal Health in the 21st Century」…… Barbara Natterson-Horowitz
(カルフォルニア大学 / 教授)

パネル ディスカッション

14:30~17:25

「One Health の将来を担う若手の育成について」

初めの言葉 櫻木 弘之 (大阪公立大学 / 学長)

第一部

14:30

アジアと各大学の取り組み

「アジアの取り組み」…………… Juhyung Hur (アジア獣医師会連合 / 会長)

「コロラド州立大学の取り組み」…………… Tracey Goldstein (コロラド州立大学 One Health センター / 所長)

「北海道大学の取り組み」…………… 寶金 清博 (北海道大学 / 総長)

「大阪公立大学の取り組み」…………… 山岸 則夫 (大阪公立大学 / 獣医学研究科長)

第二部

16:10

学生が考える One Health の将来 (仮)

「高校生が考える将来 (仮)」…………… 大阪府立農芸高校 (学生有志)

「大学学部生が考える将来 (仮)」…………… 大阪公立大学 (学部生有志)

「大学院生が考える将来 (仮)」…………… 大阪公立大学 (大学院生有志)

パネリストからの若手に向けた助言 …………… パネリストと Dr. Natterson-Horowitz

総合討論

~17:25

「教育機関は若手を育成のためにどうあるべきか? (仮)」

懇親会

17:45

参加費無料



基調講演を行う Dr. Horowitz と、J-HANBS 代表の加藤元先生。一番右は、Dr. Horowitz とともに Zoobiquity を提唱した Bowers 氏。

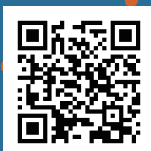
*:Zoobiquity (汎動物学) については下記の QR をご参考になしてください。



獣医が知っていて医師が知らないこと
What veterinarians know that doctors don't
バーバラ・ナッターソン・ホロウィッツ
Barbara Natterson-Horowitz



zoobiquity



医学と獣医学の垣根をなくす!
● ヒト以外の種から学ぶ医療「汎動物学」
東嶋和子 (科学ジャーナリスト・筑波大学非常勤講師)